地域の農業を見て・知って・活かすDB
～農林業センサスを中心とした総合データベース～
分析事例作成方法

ここでは【分析事例６】後継者の状況を表した地図の作成方法を紹介します。

使用するデータ一覧

表名（ファイル名称）	年次	利用項目（対象列）	掲載場所
組織形態別経営体数 （SA1009_20○○_2020_○○.xlsx）	2020	法人化している_計（K列）	農林業センサス
５年以内の後継者の確保状況別経営体数 （SA1115_20○○_2020_○○.xlsx）	2020	確保していない（P列）	農林業センサス
経営耕地の状況 （SA1024_20○○_2020_○○.xlsx）	2020	経営耕地総面積（K列）	農林業センサス
集落営農実態調査 （SE0001_2021_2020_○○. xlsx）	2021	集落営農数（J列）	集落営農実態調査
○○県農業集落境界 （MA0001_2020_2020_○○.zip）	2020	農業集落境界	農業集落境界データ

データのダウンロード方法

データはEXCEL形式で都道府県別に掲載されています。ダウンロード後、データは任意のフォルダに保存してください。農業集落境界のzipファイルは展開して同じフォルダに保存してください。

ダウンロード（外部リンク）

データ名をクリックするとデータ一覧が表示されます。

使用する項目をクリック

1.農林業経営体_調査客体

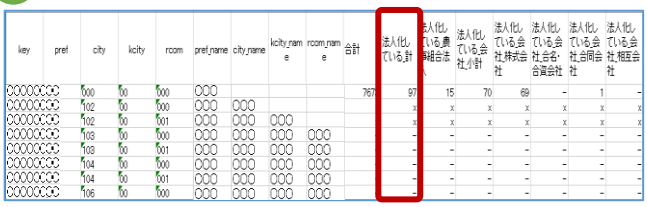
2.農林業経営体_組織形態別経営体数

3.農業経営体_組織形態別経営体数

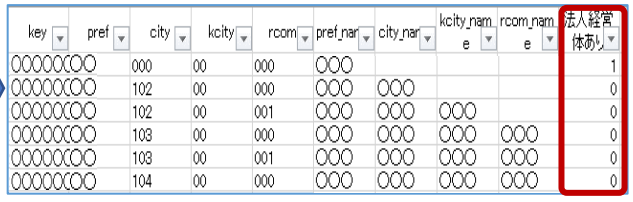
例：経営耕地面積規模別経営体数

地図に取り込むデータの作成

1 SA1009_2020_2020_○○.xlsxを展開し、フラグを立てます。



key	pref	city	kcity	rcom	pref_name	city_name	kcity_name	rcom_name	合計	法人化している_計	法人化している_農事組合法人	法人化している会社_小計	法人化している会社_株式会社	法人化している会社_合名・合資会社	法人化している会社_合同会社	法人化している会社_相互会社
○○○○○○○○		000	00	000	○○○				767	97	15	70	69	-	1	-
○○○○○○○○		102	00	000	○○○	○○○				x	x	x	x	x	x	x
○○○○○○○○		102	00	001	○○○	○○○	○○○			x	x	x	x	x	x	x
○○○○○○○○		103	00	000	○○○	○○○	○○○	○○○		-	-	-	-	-	-	-
○○○○○○○○		103	00	001	○○○	○○○	○○○	○○○		-	-	-	-	-	-	-
○○○○○○○○		104	00	000	○○○	○○○	○○○	○○○		-	-	-	-	-	-	-
○○○○○○○○		104	00	001	○○○	○○○	○○○	○○○		-	-	-	-	-	-	-
○○○○○○○○		106	00	000	○○○	○○○	○○○	○○○		-	-	-	-	-	-	-



key	pref	city	kcity	rcom	pref_name	city_name	kcity_name	rcom_name	法人経営体あり
○○○○○○○○		000	00	000	○○○				1
○○○○○○○○		102	00	000	○○○	○○○			0
○○○○○○○○		102	00	001	○○○	○○○	○○○		0
○○○○○○○○		103	00	000	○○○	○○○	○○○	○○○	0
○○○○○○○○		103	00	001	○○○	○○○	○○○	○○○	0
○○○○○○○○		104	00	000	○○○	○○○	○○○	○○○	0

「法人化している__計」が１以上の数値は１に、それ以外は０に置換します。その後表頭を「法人経営体あり」変更します。

2 SA1115_2020_2020_○○.xlsxを展開し、確保していない経営体が７割以上の行にフラグを立てます。

key	pref	city	kcity	rcom	pref_name	city_name	kcity_name	rcom_name	計	確保していない	確保していない割合	確保していない7割以上
○○○○○○○	○○	000	00	000	○○○				7673	5039	0.656718	0
○○○○○○○	○○	102	00	000	○○○	○○○			x	x		0
○○○○○○○	○○	102	00	001	○○○	○○○	○○○		x	x		0
○○○○○○○	○○	103	00	000	○○○	○○○	○○○	○○○	-	-		0
○○○○○○○	○○	103	00	001	○○○	○○○	○○○	○○○	-	-		0
○○○○○○○	○○	104	00	000	○○○	○○○	○○○	○○○	-	-		0
○○○○○○○	○○	104	00	001	○○○	○○○	○○○	○○○	-	-		0
○○○○○○○	○○	106	00	000	○○○	○○○	○○○	○○○	-	-		0
○○○○○○○	○○	106	00	001	○○○	○○○	○○○	○○○	-	-		0

農業経営体に対する後継者を確保していない経営体の割合を算出し（「確保していない」/「計」）、その割合が７割以上の集落にフラグを立てます。

７割以上＝１、７割未満＝０

3 SE0001_2021_2020_○○.xlsxを展開し、フラグを立てます。

key	pref	city	kcity	rcom	pref_name	city_name	kcity_name	rcom_name	集落営農数	集落営農あり
○○○○○○○	○○	000	00	000	○○○				7	1
○○○○○○○	○○	102	00	000	○○○	○○○			0	0
○○○○○○○	○○	102	00	001	○○○	○○○	○○○		0	0
○○○○○○○	○○	103	00	000	○○○	○○○	○○○	○○○	0	0
○○○○○○○	○○	103	00	001	○○○	○○○	○○○	○○○	0	0
○○○○○○○	○○	104	00	000	○○○	○○○	○○○	○○○	0	0
○○○○○○○	○○	104	00	001	○○○	○○○	○○○	○○○	0	0

「集落営農あり」の列を追加し、集落営農数が１以上の場合は１を、0の場合は0のフラグを立てます。

4 SA1024_2020_2020_○○.xlsxを展開し、②で作成した後継者を確保していない７割以上の経営体を貼り付けします。

key	pref	city	kcity	rcom	pref_name	city_name	kcity_name	rcom_name	経営耕地のある経営体数	経営耕地総面積
○○○○○○○		120	00	000	○○○	○○○			22	1473
○○○○○○○		120	00	001	○○○	○○○	○○○		-	-
○○○○○○○		120	00	002	○○○	○○○	○○○	○○○	x	x
○○○○○○○		120	00	003	○○○	○○○	○○○	○○○	-	-
○○○○○○○		120	00	004	○○○	○○○	○○○	○○○	x	x
○○○○○○○		120	00	005	○○○	○○○	○○○	○○○	x	x
○○○○○○○		120	00	006	○○○	○○○	○○○	○○○	10	590
○○○○○○○		120	00	007	○○○	○○○	○○○	○○○	-	-
○○○○○○○		120	00	008	○○○	○○○	○○○	○○○	x	x
○○○○○○○		120	00	009	○○○	○○○	○○○	○○○	4	345
○○○○○○○		120	00	010	○○○	○○○	○○○	○○○	-	-
○○○○○○○		120	00	011	○○○	○○○	○○○	○○○	x	x

「経営耕地のある経営体数」の行を削除し、②で作成したフラグを貼り付けます

key	pref	city	kcity	rcom	pref_name	city_name	kcity_name	rcom_name	経営耕地総面積	確保していない7割以上
○○○○○○○		120	00	000	○○○	○○○			1473	1
○○○○○○○		120	00	001	○○○	○○○	○○○		0	0
○○○○○○○		120	00	002	○○○	○○○	○○○	○○○	0	0
○○○○○○○		120	00	003	○○○	○○○	○○○	○○○	0	0
○○○○○○○		120	00	004	○○○	○○○	○○○	○○○	0	0
○○○○○○○		120	00	005	○○○	○○○	○○○	○○○	0	0
○○○○○○○		120	00	006	○○○	○○○	○○○	○○○	590	1
○○○○○○○		120	00	007	○○○	○○○	○○○	○○○	0	0
○○○○○○○		120	00	008	○○○	○○○	○○○	○○○	0	0
○○○○○○○		120	00	009	○○○	○○○	○○○	○○○	345	1
○○○○○○○		120	00	010	○○○	○○○	○○○	○○○	0	0
○○○○○○○		120	00	011	○○○	○○○	○○○	○○○	0	0

②で作成したフラグが０の集落の経営耕地総面積を０に置換します。その後表頭を「確保していない経営体が7割以上の経営耕地総面積」に変更します。

5 ①～④で作成したフラグを１つのファイルにまとめます。

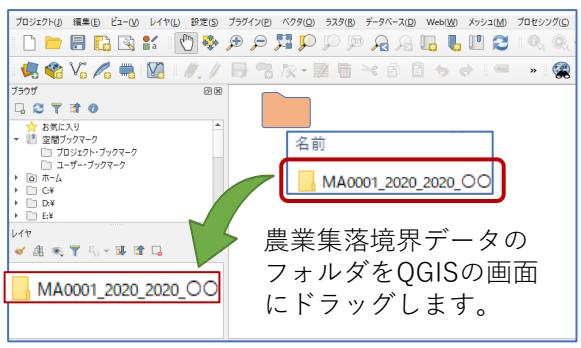
key	pref	city	kcity	rcom	pref_name	city_name	kcity_name	rcom_name	法人経営体あり	集落営農あり	確保していない経営体が7割以上の経営耕地総面積
○○○○○○○		000	00	000	○○○				1	1	0
○○○○○○○		102	00	000	○○○	○○○			0	0	0
○○○○○○○		102	00	001	○○○	○○○	○○○		0	0	0
○○○○○○○		103	00	000	○○○	○○○	○○○	○○○	0	0	0
○○○○○○○		103	00	001	○○○	○○○	○○○	○○○	0	0	0
○○○○○○○		104	00	000	○○○	○○○	○○○	○○○	0	0	0
○○○○○○○		104	00	001	○○○	○○○	○○○	○○○	0	0	0
○○○○○○○		106	00	000	○○○	○○○	○○○	○○○	0	0	0
○○○○○○○		106	00	001	○○○	○○○	○○○	○○○	0	0	0
○○○○○○○		107	00	000	○○○	○○○	○○○	○○○	0	0	0
○○○○○○○		107	00	001	○○○	○○○	○○○	○○○	0	0	0
○○○○○○○		108	00	000	○○○	○○○	○○○	○○○	0	0	0

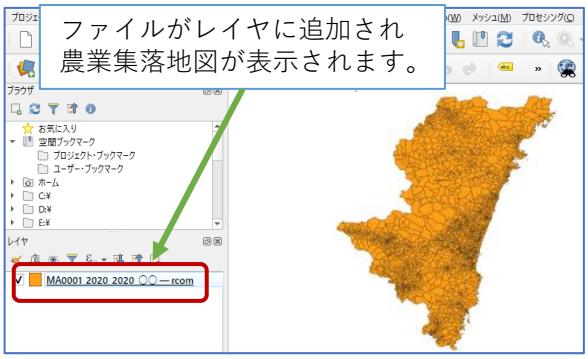
④で作成したファイルに①～③で作成したフラグをコピーアンドペーストして、不要なデータを削除して、ファイル名を「データファイル.xlsx」として保存します。（以下データファイル）

活かすDBのデータを使って作成した分析データを地図化

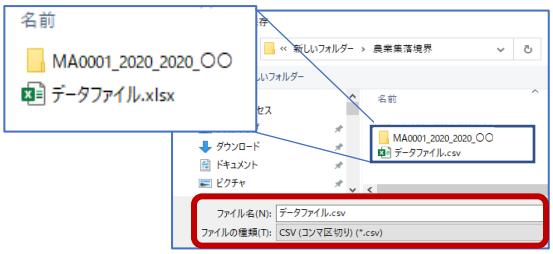
6 地図ソフト(QGIS)を起動し、農業集落境界データを読み込みます。

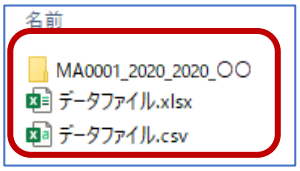
※⑥以降の工程の画像はイメージです。





7 ⑤で作成した「データファイル.xlsx」から「データファイル.csv」を作成します。





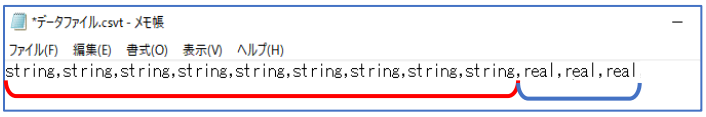
同じフォルダに保存

⑤で作成した「データファイル.xlsx 」を開き、名前を付けて保存からCSVファイルを作成します。（ファイルの種類は「CSV（カンマ区切り）」を選択します。）

8 CSVTファイルを作成します。

CSVファイルが格納されているフォルダに、CSVファイルと同じファイル名のテキストファイル（メモ帳等、拡張子は.csvt）を作成します。（詳しくはデータ利用の手引をご覧ください。）

作成するファイル　　データファイル.csvt



stringが9個　　realが3個

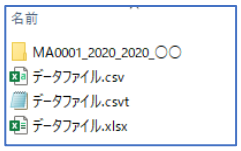
データファイル.csv

文字列 string　基本指標部のため文字列で使用

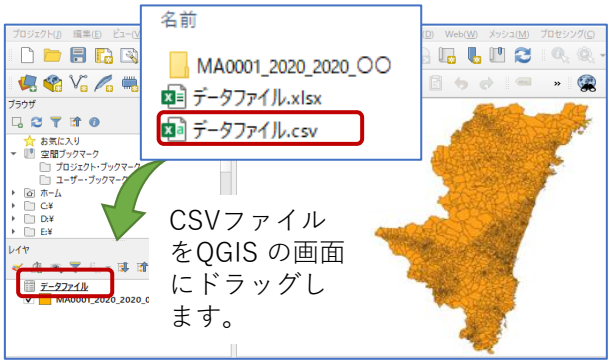
数値 real　統計データのため数値で使用

key	pref	city	kcity	rcom	pref_name	city_name	kcity_name	rcom_name	①	②	③
○○○○○○○○		000	00	000	○○○				50928	24	178
○○○○○○○○		101	00	000	○○○	○○○			58	-	-
○○○○○○○○		101	01	000	○○○	○○○	○○○		32	-	-
○○○○○○○○		101	01	001	○○○	○○○	○○○	○○○	8	-	-

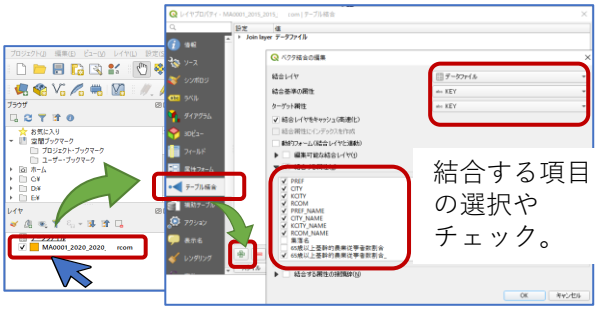
stringが9個　　realが3個



9 データファイル（CSV形式）を読み込みます。



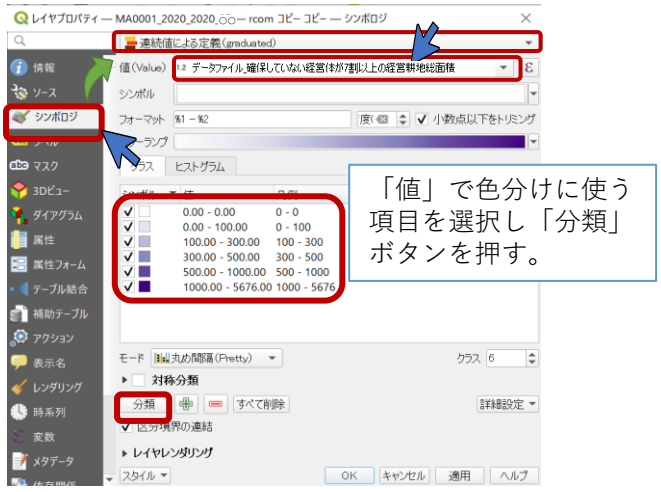
10 農業集落境界データと各データファイルを結合します。



レイヤパネルの集落境界をダブルクリック、現れたレイヤプロパティの「テーブル結合」を選択し下部の「＋」をクリックします。

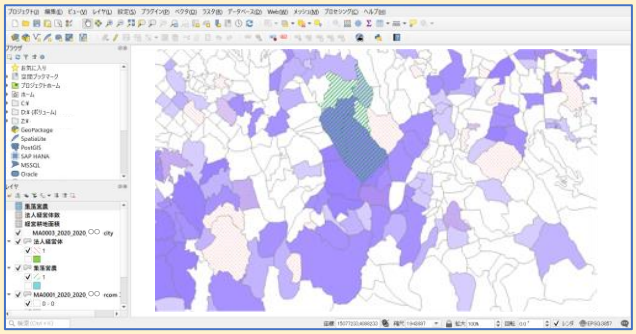
11 地図の塗り分けをします。

経営耕地面積は「連続値による定義」、集落営農及び法人経営体は「カテゴリ値による定義」を選択します。



※地図の網掛け方法については、（補足）網掛け地図を作成しようをご覧ください

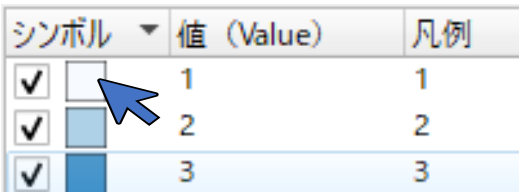
12 完成です。

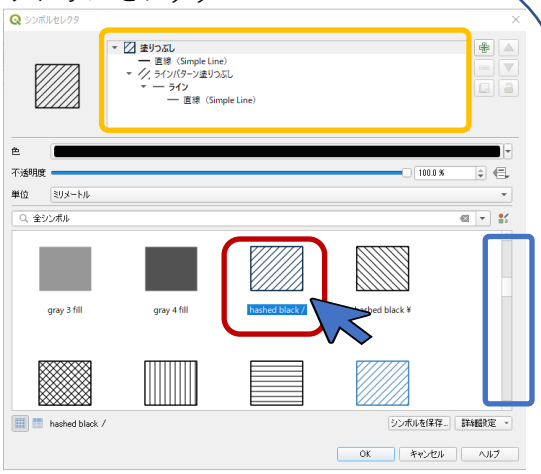


・本紙に書かれているQGISの操作は、大まかな手順を記載しています。詳しくは、「活かすDBの利用方法」に掲載の「データ利用の手引」をご参照ください。

（補足）網掛け地図を作成しよう

シンボルセレクタ





⑩の「カテゴリー値による定義」で階層分けを行った後、シンボルの列のアイコンをダブルクリックします。その後シンボルセレクタというメニューが表示されるので、青枠部分のバーをドラッグし、赤枠の「hashed○○」（○○は色により変化）のアイコンを選択することで網掛けに変更できます。また黄色枠から、斜線や枠線の色や線の幅を変更することも出来ます。

お問い合わせ先

農林水産省大臣官房統計部経営・構造統計課
センサス統計室　農林業センサス統計第２班
（直通：03-6744-2256）

センサス統計室では、「地域の農業を見て・知って・活かすDB」の利用に関する相談を受け付けています。お気軽にご相談下さい。